

## 2019年10月11日 中東時事アップデート

アミール・ツアルファティ

- イスラエルと中東情勢・ブラジルでのミニストーリー -

<https://youtu.be/ZclGEEHkOzA>

みなさん、シャローム！アミール・ツアルファティです。ブラジルはリオデジャネイロの、コパカバーナビーチから、ライブを行っています。私たちは、国内にいるブラジル人信者のみなさんに出会うため、ミニストーリー開拓ツアーで、ここにいます。そして、ここの多くの教会に、今の時と季節の緊急性を伝えています。信者の祝福された希望である教会の携挙、そして、もちろん終末論の教え。これは、多くの教会で欠如していることです。私たちは、非常に多くの人々に温かく受け入れられ、歓迎していただいて、とてもワクワクしています。この後、約15～20分してから、私たちのブラジル伝道に関する特別アップデートを行います。先週起こった中東問題に取り組んだ後です。

私たちが今いるブラジルは、現在、午後4時05分、イスラエルは、すでに午後10時。ご存じのように、みなさん、中東の状況は、ほぼ数分ごとにますます興味深くなってきています。時と季節を理解し、聖書を信じるクリスチャンにとっては、特にそうです。私たちは、絶対に警戒したり、心配する必要はありません。この48時間～72時間に起こったことはどれも、全く神を驚かせるものではなかったと私は思います。実際、みことばに見られるものと、ますます一致しています。まず、24時間以内に起こったことから始めます。サウジアラビア時間の午前5時、イランの石油タンカーが、サウジ港から約60マイルのジェッダ、紅海で、2発のミサイルに見舞われました。さて、みなさんもおそらくご存じでしょうが、サウジアラビアは、片側に紅海を持つ広大な国土です。また、反対側にペルシャ湾を持つ湾岸諸国とイランと国境を共にしています。イランは、ペルシャ湾で起こっていることを、ある意味支配していて、5月2日から5月12日、7月10日、7月4日、7月13日まで、ずっと事件がありました。次々と石油タンカーが攻撃されています。しかし、イランのタンカーが、人質または捕虜にされなかったのは、今回が初めてです。イランのタンカーはミサイル攻撃を受け、ミサイルは…サウジ国内から飛んで来ました。私はオンラインレポートを監視してきましたが、これが、とても面白いのです。その内のいくつかは、“フェイクニュース”で、「イスラエル海軍の武装ヘリコプターが、実はそのエリアを通過し、それらのミサイルを2発、発射した。」と言います。イスラエルが今、最も避けたいのは、イランの石油タンカーを襲うことです。イスラエルは、イスラエルがイランの軍事標的を攻撃していることは否定していません。しかし、石油タンカーを攻撃することは、一切、私たちの益になりません。私たちは、それに関与していません。しかし、イラン人がイスラエルを攻撃するための何らかの言い訳を準備するために、フェイクニュースが出ています。彼らがそれをするのは初めてではありません。ちょうど約5日前、イラン人は実際に声明を発表しました。「革命警備隊のアル・クドス旅団の頭、カセム・ソレイマーニの暗殺未遂を阻止した背景に、イスラエルがいる」カセム・ソレイマーニ少将です。彼らがこれらの情報をリリースした理由は、基本的に、彼らがすでに持っている彼らの恥を並べた長いリストに追加するだけの、何とか、将来的なイスラエルへの攻撃を正当化しようとするためです。私は、それがイラン自身の地域から来るとは思いませんが。しかし、おそらくイエメンの地域から来るでしょう。それについて、少しお話しします。

さて、その石油タンカーは、すでに高まっていた中東の緊張をさらに高めました。先週日曜日のホワイトハウスの報道発表がきっかけで、24時間以内にトルコが北東シリアに侵略。10月6日、日曜日の夜遅く、非常に珍しい方法で…、ホワイトハウスは、通常、日曜日には報道発表をしません。彼らは、次のような声明を発表しました。

「今日、ドナルド・J・トランプ大統領は、トルコのレジャップ・タイップ・エルドアン大統領と電話で話をした。トルコはまもなく、長期的に計画された作戦をシリア北部に向けて前進させる」

ホワイトハウスが言っていることを注意深く聞いてください。

「米軍は、軍事行為をサポートしたり、その軍事行為に関与することはない。米軍は、ISISの領土カリフを滅ぼしたため、もはや、あのあたりからいなくなる」

聞いてください。

「米国政府は、捕虜となったISIS戦闘員の多くの出身地であるフランスやドイツ、そして多くのヨーロッパ諸国に彼らを引き取るように言ったが、彼らはそのことを望まず、拒否した。米国は彼らを保持し、米国の納税者に、長期に渡り膨大な資金負担をかけることはしない。トルコは現在、米国による領土カリフの敗北をきっかけに、過去2年間にわたって捕らえられた、地域のすべてのISIS戦闘員の責任を負わなければならない」

以上が声明でした。数時間後、トルコの大統領レジャップ・タイプ・エルドアンが出てきて、「平和の春作戦」を発表しました。彼がそれを発表して数分以内に、トルコ空軍は、彼らの言う“テロリストの要塞”に、激しい爆撃を開始しました。さて、そこで問題は、トルコが“テロリスト”と数えているものとは何なのか？先に進む前に、みなさんに理解してほしいのは、トランプ大統領は、米国のアメリカ人に対する彼の約束に基づいて、決定を下したのです。

A:兵士を故郷に引き戻す。

B:アメリカの納税者とアメリカの経済の面倒をみる。

C:ISISを倒すが、そこに滞在しない。

これらすべての目標は、部分的に達成されています。まず第一に、ISISは、もはやだれにとっても領土の実存的脅威ではありません。ISISは、土地の大きな、大規模で広大な領域を取得しませんでした。彼らは今、シリア東部とイラク北部の砂漠沿いの小さな隙間にある、小さなテロ組織です。現地でISISと戦ってきて、今も戦っている一番の戦士はクルド人です。“シリア民主軍”と彼らは呼びますが、その新しい軍事の枠組みの中にいます。みなさん、その軍の兵士は、実際にはPKK（クルド労働者党）のメンバーです。それは、実はトルコがテロ組織として数えているクルド人の地下組織です。

次に、ジレンマについてです。先に進む前に、みなさん、理解しておいてください。ドナルド・トランプ大統領が、トルコの大統領にそれをするを許可したとき、彼の心には、2つの主要な要素がありました。よく聞いてください。イスラエルは、この報道発表で言及すらされていません。それは、米国がイスラエル国内での支援を引き上げるということではありません。それは、彼らがエルサレムについて考えを変えたわけではありません。それは、彼らがゴラン高原について、彼らの心を変えたわけではありません。アメリカが実際に言ったのは、

「トルコ人が侵略を開始した時、トルコとの国境に50人の米軍特殊部隊をいさせたくないのだ」

アメリカが、この72時間で行ったことは、ただ、国境にいた50人の兵士を取り除いただけです。彼らがシリア侵攻の道にいることのないように。実際、言っておきますが、ドナルド・トランプ大統領は、彼はここでクルド人大虐殺への「Goサイン」は与えていないと発表しました。実際に彼は、彼らがクルド人に対する大量虐殺を実行するなら、トルコの経済を損ない、破壊します。

さて、中東で大声で言われていることのすべてが全くの事実ではありません。説明しましょう。ときとして国々は、私たちが「洗脳」と呼ぶものを生み出すために発言します。それによって、彼らが望む、または見せたいイメージを植え付けます。ほんの数時間前、トルコ軍のスポークスマンが言いました。

「これまでに、我々はクルド人のテロリストを340人殺した」

ところで、クルド人は、そんなことが起こったとは、決して言っていません。分かりますか？トルコは、あの地域からクルド人を一掃しているかのように、トルコの人々に見せる必要があるのです。現実には、それは起こっていません。なぜなら彼らは、トルコ経済を破壊するトランプ大統領と彼の脅威に挑むつもりはありませんから。非常に、非常に明確にしましょう。全体像では、シリアの砂漠の真ん中にアメリカ軍がいて、捕虜とされた何千人ものISISテロリストを監視しています。彼らは捕虜に食べ物を与えなければならず、水の世話をしなければなりません。それに、安全と健康の世話をしなければなりません。それが、これらISISの戦闘員のほとんどは、ヨーロッパ諸国の出身なのです。彼らのだれひとりとして、ヨーロッパ諸国に帰ることを歓迎されていません。アメリカは、ヨーロッパに助けるよう求めています。しかし、だれも助けたがらず、アメリカは、捕虜にしたISISテロリストの世話をするのはアメリカではない、と決意しました。私は、それに問題はありません。同時に、シリア東部のISISを弱めることで、基本的にスンニ派とシーア派の間のバランスを完全に破壊しました。スンニ派組織であるISISが弱くなった瞬間、イランが、彼らのテロリストとシーア派の民兵を、はるばるイラクからシリア、さらには、はるかイスラエルの国境に向かって送る道を開きました。トランプ大統領が行ったのは、巧みにスンニ派とシーア派のバランスを取り戻すことでした。

トルコにそこで活動させ、ISISのテロリストに対処させることだけでなく、しかし、それ以上にトルコの領土にいる数百万人ものシリア難民（大部分がスンニ派です）のためにトルコの門を開き、シリアに戻しました。基本的に、まもなくエルドアンは、シリア北東部をスンニ派の人々で埋めようとしています。そうすることで、彼はイランの邪魔をします。みなさん、冗談のように聞こえますが、しかしイランがISISと戦い、ISISがイランと戦えば、世界は、ただ恩恵を受けるだけです。それ以外の何ものでもありません。ISISが弱まった瞬間、イランは他の者全員を干渉し始めました。イランはサウジアラビアを干渉し始め、他の国の石油タンカーを干渉し始め、イランはさらに、アメリカに属するドローンや無人偵察機を撃墜しました。イランは、イスラエルを脅かしています。みなさん、理解してください。私たちはシーア派、つまりイランを何か他のもので忙しくさせておく必要があるのです。ちなみにトルコのシリア北部への侵攻に、最初に反対した国はイランでした。イランはすぐに軍事訓練をして、これはシリアの利益のために良くないと言っているのです。イランは「トルコはトルコの領土内に留まるべきだ」と言います。イランの操り人形であるアサドも、「このことに賛成しない」と言いました。しかし、だれも彼に聞いていません。もちろん、彼はここの問題ではありません。みなさん、ここで起こったことはただの…、だれも、誰かを裏切ったりしていません。それは実際に、シリア北東部に、スンニ派の主要な存在をもたらす方法です。そこは、まさに空っぽで、イランが流れ込むのを許すような場所でした。それだけではなく、アメリカを、文字通りヨーロッパのパスポートを持つ、何千人ものISISテロリストの保護者となる義務から解放するためでした。それが起こったことです。

みなさん、理解しなければなりません。人々は理解していませんが、アメリカは、シリアにおいて大きな影響力になることも、クルド人を守るためにトルコと対峙することにも関心がないのです。なぜなら、トランプは、慎重にトルコとの戦争を避けようとしていたのです。トルコが、それほど大きくなかった時でさえ。なぜなら、彼は全体像で理解しているのです。トルコはNATOのメンバーであり、トルコはまだイスラエルと平和であり、トルコは、まだ、ヨーロッパとアジアの間に位置していて、私たちにっては敵にするよりも、味方としてより重要である、と。そこで、トルコは彼の側に留まるべきだと彼が気づいた時…、ほら、イスラエルでさえ…、これを非常に明確にしておきましょう。イスラエルは、トルコやトルコの大統領を愛してはいません。しかし、我々はイスラエルの存在に対して、より脅威である方に対処しなければならぬとすれば？イランか、それともトルコか？明らかに、それはイランです。だから、私たちは、今、トルコと戦争をしようとしているのではないのです。むしろイスラエルは、常にイランを攻撃しています。米大統領のあるツイートに、私はぶっ飛びました。すべての聖書預言を愛する人、読者、信者は、感動すると思います。彼は、次のように投稿しました。「私たちは、それが私たちの利益であるところで戦い、勝つためにだけ戦う」そしてこれを見てください。「トルコ、ヨーロッパ、シリア、イラン、イラク、ロシア、そしてクルド人は今、すべて自分自身で、状況を把握するべきだ」アメリカは基本的に、次のように述べています。「私たちの利益、または私たちの利益の範囲内でないなら、私たちは、あちらで何十年の間、あるいは何世代にもわたる部族間、国々の間の紛争を解決することには興味がない。」

今、アメリカはあちらに関心がありません。アメリカは、もはやアラブ世界を必要としません。アメリカは世界最大の石油輸出国です。むしろアメリカは、あちらの詐欺師たち全員から恩恵を受けている。なぜなら、アメリカの石油輸出は、ますます大きくなっているのだから。トランプ大統領は、2020年の大統領選に向かっていきます。彼が最も避けたいのは、新たな戦争です。彼が最も避けたいのは、アメリカ兵の棺が家に戻ってくること、より多くの葬儀です。彼はちょうど2日前に認めました。「私の大統領職の中で最も辛いのは、他の場所で死亡した米国兵士の未亡人のための手紙に署名することです」彼は、軍事戦争の大統領ではありません。金融戦争の大統領です。彼は、それを北朝鮮でやりました。彼は、それをベネズエラでやりました。彼は、それをイランでやり遂げ、今もしています。そのため…

ところで、彼はトルコの経済を攻撃すると言って、トルコを脅かしているのです。彼は軍事的にトルコを攻撃するつもりはないのです。なぜなら、それをやる意味がありませんから。そしてこれは…、私の言っていることを、よく聞いてください。アメリカは、中東の状況で軍事的に介入しないことを、正式に発表しました。それがエゼキエル38で、アメリカがイスラエルを軍事的に助けようとしないうことについての説明ではないなら、他に何かあるでしょう。これは、アメリカの公式政策に関する、米国大統領の宣言です。

「私たちは、トルコ、シリア、イラン、ロシアに状況を把握させる」これは驚異的です。考えてみてください。みなさん、これはアメリカが、今、イスラエルを捨てているということではなく、アメリカが誰かを捨てているようなも

のではない。アメリカは、基本的には、トランプが選出されて以来、アメリカの政策を宣言しているのです。ところで、確かめてください。彼はここで、「イスラエル」と言っていません。彼は、「イスラエルに事態を把握させる」とは言いませんでした。彼は、イスラエルのセキュリティと安全を、非常に重視しています。しかし、彼は基本的に、「私はこの地域に軍事介入するつもりはない」と発表しました。このために、ただちにベンジャミン・ネタニヤフは言いました。「イスラエルは、イスラエルの世話をする必要がある」また、イスラエル政府に、イスラエル防衛省と国防軍に新たな増加予算を承認するように求めました。みなさん、理解してください。これはアメリカがイスラエルやクルド人を見捨てているわけではありません。これは大統領選を戦っているアメリカ大統領の、明確で、ある意味で賢明な理解です。彼は軍隊を帰還させると約束し、アメリカ経済の世話をすると約束しました。そして、いったんISISと戦ったなら、（…彼は戦いました）そこに滞在するつもりはない、と約束しました。みなさんは、米国の兵士が銃を持って立ち、捕らえられた何千人というISISのテロリストたちを守ることを期待してはいけません。私には理解できます。私には分かります。私は理解することができます…、驚くべき方法で、それがいかにして聖書の預言成就に貢献するか。

さらに言えば、みなさんは聞いたことがないかもしれませんが、しかし先週の後半、イスラエル政府の緊急内閣会議がありました。モサドと軍事諜報の全員が集まり、プレゼンテーションを行いました。プレゼンテーションは、イランの新しい能力に関するもので、サウジアラビアのアラムコに対する彼らの行動の中で、我々が見たものに基づいています。その主な事前会議で、イスラエルの内閣は、イランが実際に12発のクルーズミサイルを送りこんだことを説明しました。我々が「Quds-1（クッズ-1）と呼ぶものからです。つまり、トラック上にある506稼働装置（モバイルユニット）で、それぞれに二つの発射台がついていました。彼らは、ちょうどそれらを移動し、クルーズミサイルを発射してから走り去って、姿を消しました。それで足りなければ、また、無人航空機(UAV)について、それらが、はるばるサウジの油田まで行きました。これらは、カセフ-2(Qasef-2)、自爆無人偵察機です。

みなさん、私はこれらに関して、決定を下しているイランのトップ階層全体的な名前を知っています。あちらの指揮官全体のトップが、Gholam-Ali Rashid（ゴラム・アリ・ラシッド）。Hossein Salami（ホセイン・サラミ）彼は、国家革命警備隊のトップです。少将Amir-Ali Hajizadeh（アミール・アリ・ハジザデ）彼は、革命警備隊の空軍または支部のトップです。彼の下には、マフムード・バゲリ・カズマバード大佐が率いるアル・クッズ-1のクルーズミサイルがあります。活動のトップは、准将モハマド・ファラ（Mohammad Fallah）また、カセフ-2の自爆無人航空機プログラムの責任者であるサイド・アグジャニ（Saeed Aghajani）大佐。さて、私がそれを知っていれば、それはイスラエル人全員がそれを知っていることを意味します。そして、それはイスラエルの諜報部が知っていることを意味します。つまり我々は、イランの能力を正確に知っているということです。ひとつ私に言えるのは、イランは賢くて、イランの領土からイスラエルに対処しません。私たちに一切言い訳を与えないためです。私たちが恐れること…、イスラエルは、イランから何か飛んでくることは恐れていません。イスラエルは、イランの代理がそれを手に入れることを恐れています。

さて、私たちは、ヒズボラがこれらのクルーズミサイルと無人偵察機を取得する事を阻止することに大成功しました。しかし、イエメンのフーシ派が、それを獲得するのを阻止することができません。私たちには遠すぎるのです。これが、私たちが少し心配していることです。イスラエル軍は、先週の半ば以来、最も警戒を高めていて、イランが何かで私たちを非難するたびに、私たちは、それがあつ種、イスラエルを攻撃し、何とか彼らの尊厳と誇りを回復するために世論を備える彼らのやり方であることを知っています。イスラエルの軍事行為になると、イランは屈辱を受けます。イランはサウジアラビアの経済、石油産業の急所を襲い、少なくとも2週間の石油生産の50%を破壊した後、非常に力強く感じています。イランは、アメリカが何らかのかたちで反撃したり、サウジアラビアを助けるために何もなかったことで、非常に勇気を得ています。ところで、アメリカは現在、サウジアラビアに千人の軍隊を送る意向を発表しました。しかし、私のポイントは非常に明確です。米国の報復の欠如は…、ところで、私は理解していますよ？私は完全にそれを理解しています。トランプ大統領は、彼のものではない戦争を戦うことを望んでいません。それは分かります。しかし、また、私が見ているのは、どんどん大胆になってきているイランです。イスラエルは、横からそれを見ています。今起こっているのを見てみると、とても興味深いです。アメリカが軍事的に報復しない中、他のすべての湾岸国家はそれを見ていて、そのために、ますます大胆になるイランに直面する中、「不侵略条項」と

呼ばれるものに対して、いくつかの湾岸諸国とイスラエルとの交渉に関する報告があるのです。「この歴史的な契約は、湾岸諸国とイスラエルとの紛争の状態に終止符を打つことを目的としている」ところで、それはパレスチナ問題の下から、カーペットを完全に取り除きます。それは「様々な分野で友好関係と協力関係のための道を開き、戦争の戦火、または互いに対して扇動し合うことをなくす」と言われています。これは聖書の預言に大きな役割を果たします。サウジアラビア率いるこれらの国々は、実際に非難し、抗議しますが、中東で起こる戦争に対して、積極的な行動をとることはありません。

みなさん、理解してください。中東では、だれも語っていないことが、もっと多く起こっています。現在、イラクの街で大混乱があり、ほんの先週かそこらで、250人以上が死亡しています。私たちのところに報告が入ってきた時、実際、地元の人々が動画を送ってきて、その中でデモ隊だけでなく、警察までもが民間の車に乗っていた身元不明の民兵によって撃たれているのです。彼らはイランの民兵であることが分かっています。イランは、イラク国内でさえ、混乱を生み出すために扇動しています。混乱はイランの利益にかなうからです。シリアで混沌としているとき、イラクで混沌としたとき、イランは実際に何が起こっているのかをだれにも気づかせることなく、自由に動くことができます。

それからみなさん、思い出してください。イスラエルは、ちょうど約48時間前にヨム・キプールを祝いました。ユダヤ歴で、最も聖なる日です。その聖なる日に、ドイツ東部のハレ市で新たにテロ未遂がありました。27歳の超反ユダヤ主義者が、地元のシナゴグに近づいたところ…、そこには、50人以上のユダヤ人が礼拝していました。感謝なことに、彼らはすべてシナゴグの中で鍵をかけていました。しかし、彼はライフルを持って現れただけでなく…、残念なことに、彼はそれを使用して、女性と若い男性を殺害しました。シナゴグの隣の女性と、カバブ店にいた若い男性が死亡したのです。しかし、また彼は4kgの爆薬を持って来ており、彼の車の中でそれが見つかっています。彼は、ユダヤ教の礼拝者たちを虐殺しようとしていたのです。彼は（ゲームの）スイッチプレーヤーに使用される特別なプラットフォームを介して動画をライブ配信し、実際にこう言ったのです。「まず第一に、ホロコーストはなかった。第二に、ドイツで出生率低下を引き起こしたのはフェミニストだ」そして第三に、彼は言いました。「ユダヤ人は、世界問題の原因だ。今こそ彼らに終止符を打つときだ」このようにして、彼はミッションを遂行したのです。ちなみに彼は生きて捕らえられ、ドイツで裁判所に連れて行かれました。しかし、みなさんにひとつ言えるのは、ドイツがホロコーストを否定し、イスラエルを破壊したいイランと取引をしているとき、国内の人々が同じ考え方を受け入れたとしても、驚かないでください。ホロコーストがなかったとか、ユダヤ人は滅ぼされるべきだとか。実際、イスラエルでは、たくさんの人たちが、ドイツにいるすべてのユダヤ人に呼びかけています。メルケルがイランを受け入れている限り、実際にドイツを離れ、イスラエルに戻ってくるように。ひとつ言わせてください。反ユダヤ主義は拡大しています。これは、私が「不法の秘密がすでに働いている」と呼ぶものの一部です。また、もうひとつ言えるのは、やがて反キリストがユダヤ人に神殿を提供し、中東に平和をもたらします。その時には、おそらくユダヤ人のほとんどが、すでに故国に戻っていることでしょう。

もうひとつ、非常に重要なことを共有したいと思います。みなさん、イスラエルに神殿研究所があることをご存じでしょう。彼らはすでに第3神殿を建設するための青写真を持っています。聖書の預言は、反キリストがユダヤ人に神殿を建てることを許す、と告げています。しかしその後、彼は第2テサロニケ2章にあるように神殿に入り、自分自身を神として宣言します。

**不法の者は、すべて神と呼ばれるもの、礼拝されるものに対抗して自分を高く上げ、ついには自分こそ神であると宣言して、神の宮に座ることになります。（第2テサロニケ2章4節）**

しかし、みなさんに言うておきます。数日前に、新しいことが始まりました。ほんの数日のうちに始まる<sup>かりいお</sup>仮庵の祭りは、2千年ぶりに…、これを聞いてください。レビ族のレビ人クワイヤーの大きな合唱団が、神殿の丘の、南壁の階段に集まる予定です。2千年前のユダヤ人の賛美の伝統を、仮庵の祭りの間、神殿の南壁の階段で再開するのです。これはまた…、彼らはすでに、犠牲の儀式を再開し始めました。彼らはすでに、レビ人の任務を再開し、それを行い始めました。しかし“レビ”や“コーエン”という名前を持つ人へ、公に呼びかけがあったのは初めてです。エルサレム

の旧市街、ユダヤ人地区、南壁の階段に、特定の日に来るように。2千年ぶりに、初めて仮庵の祭りの間に「都もうでの歌」を歌うために、レビ人が大勢集まります。これは特記すべきことです。よく考えてみてください。私たちは神殿だけでなく、神殿と神殿に付随する生活様式に結びついていた伝統の創造のための準備もしているのです。これは特記すべきです。中東が燃えている間、イスラエルは繁栄していて、敵はあらゆる側面からイスラエルに迫ってきています。イスラエルは防衛だけに忙しくしているわけではありません。そうではなく、その翌日のためにも忙しくしています。神殿が建てられ、平安が導入される時、レビ人が歌う時。これには驚愕します。

大統領のツイッターを読んでいて、私はイスラエルのすべての側面、イスラエルの周辺で起こっていることを見ています。私はトルコのシリアへの侵略を見ており、それに加えて、イランとロシアのシリア侵略です。私は下の国で何が起こっているのかを見ています。スーダンとリビア。そして、私は反ユダヤ主義が世界中で成長しているのを見ています。私はアラブ世界のいくつかの国とイスラエルとの間で、「不侵略条項」があるのを見ています。さて、イスラエルの社会の中で、神と私たちの道を再開する考え方があるのを見ています。聞いてください。みなさんは、おそらく私が投稿した写真を見たでしょう。ヨム・キプールの前夜の嘆きの壁での写真です。記録的な数、10万人のユダヤ人が現れました。彼らは何か大きなことが起ころうとしていることを知っているのです。彼らは大きな危険がすぐそこまで迫っていることを、感じているのです。彼らは国家として、神に、神にだけに頼らなければならないことが分かるのです。私たちがいま見たようなヨム・キプールの前日、嘆きの壁に、あれほどのユダヤ人が集まるのを、今まで一度も見たことがありません。私はそれを見て、涙が出ました。私は、これはパウロがローマ人への手紙10章で証明したものであることを知っていますから。彼らは熱意を持っていますが、知識はありません。彼らは本当に準備ができています。しかし、彼らは救世主を知らない。救世主が戻ってくるとき、救世主は唯一、彼らが呼び求めた時に来られるのです。「Baruch Haba HaShem Adonai」「祝福あれ。主の御名によって来られる方に」イエスは言われました。エルサレム、

『祝福あれ。主の御名によって来られる方に。』とあなたがたが言うときまで、あなたがたは、今後決してわたしを見ることはありません。」（マタイ23章39節）

これは特記すべきです。

私たちはイランとトルコの侵略について話しました。トランプ大統領が、なぜそれを許したのかについて話しました。しかし、同時に彼はトルコがクルド人への大量虐殺を実行すれば経済的に破壊すると言って、トルコを脅しています。スンニ派とシーア派のバランスが必要である理由について、なぜそれが実際に良いことなのかを話しました。イスラエルの緊急事態と、あらゆる方向、事実、イエメンから来るイランの攻撃の可能性について話しました。私たちはイラクの状況について話し、湾岸諸国との不侵略条項についても話しました。ヨム・キプールにドイツで起こったことから、我々は反ユダヤ主義の急増を見ました。私たちはイスラエルの神殿につながる階段で、2千年ぶりに歌う、驚くべきレビ人合唱団について話しました。

ここでアップデートの第二の部分に移りたいと思います。これは私にとって、さらにエキサイティングです。みなさんにお見せしたいのは…、全世界が扱っていたことについて話します。ほんの2週間前に、スウェーデンの若く精神的に障害のある少女が気候変動の支持者に利用されて、基本的に、こう言いました。「世界は燃え尽き、崩壊していて、すべては私たちのせいだ！」みなさん、覚えているでしょうか。アマゾンの大きな火災は、基本的には”ブラジル大統領のせい”です。みなさん、私の良き友であり兄弟であるブルーノを紹介したいと思います。彼の名前は、ブルーノ・ラファエル。姓が2つですね？

(Bruno/ブルーノ) はい

(Amir/アミール) 苗字は？

(B) バティスタ・サントス・デ・シルバ

(A)この若い男性は、ビホールドイスラエルと、私と、そして私といっしょにブラジルに来ているマイク牧師をブラジルに連れてくるために、神に用いられています。ブラジルの人々に、時と季節の緊急性に関する驚くべきメッセージを伝えるために。しかしその前に、まず第一に、ブルーノ。あなたのことを、いくつか教えてください。ミニストリーについて話す前に、気候変動のデマについてお話ししましょう。それが、ブラジルの大統領のボルソナロと結びつけられています。私は、昨日、実際にブラジルのファーストレディ、ボルソナロ大統領夫人の母教会にいるという機会に恵まれました。また、私たちがサンパウロにいた時、私が到着した最初の日には、サンパウロの市長が、人口1200万人の都市、ブラジル最大の都市であり、世界最大の都市のひとつの市長、サンパウロ市長が、彼はクリスチャンではありませんが、「旧約聖書のイエス」に関する私のメッセージを聞きに教会に来たのです。あれは驚愕でした。ブルーノ、あなたについて、いくつか教えてください。その後、ボルソナロについて話しましょう。

まず、アマゾンについて話しましょう。あなたがたのほとんどは、おそらく知らないでしょう。私はブラジルにいます。見てください。それは青く、煙はありません。汚染はありません。むしろ、唯一聞こえてくるのはビーチからの音楽と、ここでは日常である、警察や救急車のサイレンです。ブルーノ、あなたについて教えてください。出身は？どうして、あなたはビホールドイスラエルや私を知ったのですか？その後、ボルソナロについて話しましょう。

(B) こんにちは、みなさん、ここにいることは本当に光栄です。今、アミールの隣にいることは特権です。私は、ほぼ3年間、YouTubeでアミールをフォローしています。ブラジルでは知識が欠如しているのです。それも、終末論に関しては特に。そこで私は、ビホールドイスラエルがブラジルに来ることが可能かどうかを確かめるために、アミールに連絡しなければ、と思いました。黙示録に関して福音の光をもたらし、分かち合うために。私自身、ブラジル人です。私はブラジルで生まれ、ジャスミンというオーストリア人の妻と結婚しています。私がブラジルに戻ったのは、6年前です。私は、私の人生の半分をヨーロッパで過ごしたと言えます。

(A) わお！それから、ブルーノ、それがどのようになったか、教えてください。これは、本当に神にしかできません。私たちにできることはありません。主は、数年前に、小さな国であるクロアチアの小さな都市にある小さな教会の招待に、「はい」と言うように、私の心を動かされました。小さな国の、小さな場所で、その招待を受け入れることは、全く意味が分からなかったのです。しかし、私はそこに行く必要があることを強く感じました。プラの街のマラタ教会に。そして、私はそこまで行って話し、そこで教えました。それはすばらしくて、私はとても気に入りました。しかし神は、小さな教会の小さな場所を訪れたいという私の望みを活かし、実際、そこでオーストリアからの2人、ルーマニア系オーストリア人の弁護士と、オーストリア人の医師に合わせてくださったのです。そして、彼らが翌年、私がオーストリアを訪れ、ウィーンで教えるためのドアを開いたのです。私がウィーンにいる間に、私はブルーノに会いました。彼は私がそこに来ると聞いていて、そして、たまたま彼が訪れていた、彼の義理の家族とともに、そこに来たのです。そこで、彼は1年前、たぶん、一年と数ヶ月前に集会に来て、私を招待してくれたのですが、私は少し懐疑的でした。私たちは以前、ブラジルから招待されましたが、何も真剣ではなくて、だから、私は思ったのです。彼は若い。彼に何ができるだろうか？悪気はなかったのだけど…。それが数ヶ月後、驚いたことにブルーノは私たちに連絡してきて、「アミール、計画しましょう」と言いました。彼は一生懸命動き始めて…。ブルーノ、あなたの専攻は何でしたか？それを知れば、あなたが、なぜそのような方法でこれをやったかが理解しやすくなるでしょう。

(B) ああ、そうですね。私はウィーンで経営管理を学びました。その後、修士号のためにイギリスに留学し、フランスにも留学しました。私の専攻は、経営です。

(A) それと、戦略？

(B) そのとおり。戦略と革新が専門です。

(A) 戦略と革新、そしてその戦略的な考え方で彼はやって来て、電話をかけ始めたのです。信じてください。初め、教会はそれほど興奮していませんでした。彼らは私のことを聞いたことがありません。私は大きな教会の牧師でもなければ、ブラジルのどこにも私の名前はありません。ブルーノは、彼らが聞く必要があるのはメッセージだと主張しま

した。簡単に言うと、私たちはやって来たのです。マイクと私は、ブラジルへやって来ました。最初の教会は、サンパウロの市長…。私たちは、何とかサンパウロとリオの主要な教会で話すことができました。これは驚異的です。なぜなら、今、彼らは私たちを知っているだけでなく、彼らは実際、私たちが望むならば、来年、カンファレンスを開催して、周りのすべての様々な教会から皆を招待するための門戸を開けてくれました。それはすべて忠実な人たち、夫婦がこれを実行することにすべてをささげたためです。そのことに感謝します。

では、アマゾンに移りましょう。世界の半分は、アマゾンの半分が燃えていると確信しています。すべては、ひどい大統領がいるためだ、と。では、お聞きします。ここで何が起きているのですか？私は煙の中を通過して、サンパウロに着陸するのだという印象を与えられていたのです。たぶん国内では、普通に呼吸するために酸素マスクを使用する必要がある、と。私は明らかに、美しく、全くそうではないことに驚きました。アマゾンで何が起きているのですか？

(B) まず第一に、私たちは大きな問題に言及しなければなりません。つまり、ブラジルのメディアで起きていることです。ブラジルのメディアは、完全に、非常に、非常に偏っています。これはもちろん、別の結果につながります。たとえば、間違った結論に。人々は確かにアマゾンが問題だと考えています。これは問題ですよ。しかし、それは人々が言っているほど悪くはありません。それが混乱を招いているのです。それが問題で、我々はそれを言及する必要があります。

(A) ところでブルーノ、後ろには軍用ヘリコプターがありますね。それは、おそらく、ここに着陸するのでしょうか。私たちのすぐ側のこの要塞に。

(B) そうです。

(A) 今朝、離陸するのを見ました。しかし、みなさんご存じのように、メディアは、私は彼らをミデヤン人と呼んでいますが、彼らはいつも無駄なことを伝え、必要なことを教えません。メディアについて話した後、なぜボルソナロが攻撃されるのか話しましょう。なぜ、これまでの他の大統領はアマゾンの森林火災の責任を問われないのに、ボルソナロだけ？彼について、他の大統領とは違う点を、私たちは何か知っていますか？

(B) はい、私たちが知っているのは、彼が、本当に問題に取り組もうとしていることです。それはブラジルの政治制度に非常に深く根ざしている問題です。つまり腐敗があって、多くの価値観、キリスト教の価値観が、過去に無視されてきました。

(A) 彼の妻は、新生したクリスチャンです。

(B) そのとおり。

(A) 彼の妻は新生したクリスチャンで、彼自身もその教会に行っています。彼は自分自身をカトリックだと見ていますが、彼は、そのバプテスト教会に行っています。大統領としての即位式の間に、実際に彼がひざまずき、牧師たちが祈っている写真を見ました。彼は、聖書を信じていると宣言していて、イスラエルの偉大な友人であり、また聖書の価値観を非常に大切にしています。

(B) そのとおり。間違いありません。彼は本当に聖書の価値観を支持していて…。

(A) みなさん、リオデジャネイロは年に一度…、説明させてください。年に一度のカーニバル…、リオのカーニバルのことは、だれでも聞いたことがあるでしょう。非常に有名です。ただ、私は知らなかったのですが、実際には、これはもともとカトリック教会によって認められ、さらには公認されたカーニバルだそうです。レント（四旬節）が始まる前に、あなたのカーナル（世的な部分）、あなたの肉を取り除く。その後、復活祭まで食べることは許されません。



みなさん、カーニバルの時期ここで起こっていることは、ソドムとゴモラがかわいらしく見えますよ。今は、新生したリオ市長がいます。そして、市長が言ったのです。「私は、たぶんここでカーニバルがあるという事実を変更することはできません。しかし、私はそれを後援するつもりはない。私は政府のお金から一銭として与えるつもりはない。」初めてリオのブラジル政府、リオ・デ・ジャネイロの自治体が、カーニバルに対して一切資金を出さないのです。“ゼロ”です。これを私は言っているのです。物事を変えるのは難しいかもしれませぬし、時間がかかります。しかし、それは常に大胆な人々から始まります。彼らは常に攻撃されます。

ブルーノ、この国の終末論について、少し話してください。これは本当の試練ですから。私たちは正確に、100%終末論に精通していない人々を見えています。ところで我々は昨日、ここ、リオで最大の教会のひとつで、彼らの聖書学校で教える終末論のカリキュラムを作ってほしいと頼まれました。彼らは、私たちの聖書終末論に関する教を、主要な公式カリキュラムとして、すべての学生に学ばせたいのです。これは12000人の教会で、多くの場所に講堂があります。また、その周りには200軒の教会もあります。彼らは何を信じているのですか？教えてください。

(B) はい。基本的にブラジルでは、私たちが信じ、教会の大半が信じているのは、いつかイエスが戻ってこられるということ。しかし、私はこの時点で問題が始まっていると信じています。それ以上のことを話さないのです。「よし、イエスが戻って来る」それだけです。そのため、それに関する明確な定義がないために、多くの混乱が起こっています。牧師は、実際、問題に対処していません。彼らは、ほとんど説明してなくて、そのため、アミールが語っている励ましがありません。

(A) 私たちが携挙を教えた後、ある牧師が私に言いました。私たちが携挙を教え終えた後、だれかが彼に電話をしてきて、「家に帰ってから1時間半の間、泣き続けた」と言ったそうです。彼は家に帰り、一方では携挙にワクワクしていて、しかし、また、人々が準備ができておらず、何もしていないことを懸念していました。携挙の教えと大患難前携挙の教え、それと千年王国が真の王国であり、私たちが統治するという事実、このすべては、人々に時と季節の緊急性を与え、まず、自分自身を調べさせます。しかし、さらに、もっともっとワクワクしたかたちで福音を宣べ伝えるようになるのです。それを、私は人々の目に見ました。彼らは…、私たちは午後10時まで滞在し、ほぼ4時間教えました。あれはすごいことでした。ブルーノが、私をそこにつなげてくれたのです。この教会は初め、あなたに好意的ではありませんでしたか？

(B) はい、初めは簡単ではありませんでした。

(A) 彼らは考えていたのです。「彼が私たちの時間枠に押し込もうとしているこの男は、いったい誰なんだ？インターネットの男？」

(B) そのとおり。

(A) 彼らは、私を知らなかったのです。そして、もちろん私は牧師ではありません。私は、牧師として私自身の教会を持っていません。だから、ブラジルで売り込むには難しい商品です。

(B) 我々にはまた、障壁がありました。ここブラジルで英語というのは、ほとんどの人が理解することができません。

(A) ええ。いいですか。私たちは、ここで素晴らしい日を過ごしています。私たちは、人々の人生が変わる様子を見えています。しかし、私たちは何よりも、教会が私たちに耳を貸しているのを見えています。また、彼らは本当に私たちとつながり、私たちを招待してくれています。来年、私たちは確実に、すべての教会のために、ここでカンファレンスを行うと信じています。ここリオと、サンパウロで1回。私は、そのことにとってもワクワクしています。ブラジルは世界最大の国のひとつです。ブラジルには、2億人以上が住んでいます。ここ、私のうしろのリオだけで600万人、リオデジャネイロには、約1200万人です。サンパウロでは1200万人が住み、国の人口は、約2000万人です。聞いて

ください。私たちが話しているのは、ここにいる何百万人です。何千人とか数十万人という話ではありません。これは驚異的です。その教会は、年間5千人増加しているのです。彼らは…、これはかなりすごいことです。ですから、本当に、私たちのために続けてお祈りください。ブルーノのためにお祈りください。言いたくはありませんが、君とジャスミンは、さらに攻撃されるでしょう。私はそんなことは望んでいません。ただ、私はそれを見てきたので言っているのです。しかし、イエスは言いました。「これらのことがあなたに起こる時、あなたは喜びなさい。天においてあなたがたの報いは大きいから」（マタイ5章12節）

**喜びなさい。喜びおどりなさい。天ではあなたがたの報いは大きいから。（マタイ5章12節）**

(B) アーメン

(A) 私は毎日攻撃を感じています。しかし私は今、あなたとマイクと他の人ともそれを共有します。ブルーノ、私たちは、この教会に大きな開放性があることを理解しています。ここブラジルの教会の最大の問題や危険、これらをひとことと言うなら、それは正確に何ですか？

(B) ああ、それは非常に難しい質問です。私が思うに、おそらく、人々は現在、まさに、その瞬間のために生きていることでしょう。非常に多くの教会が、この世の価値観に気をとられています。彼らはもはや、天のものや天国のものに焦点を当てていません。私は、この、気をそらすものが、我々がここで直面している最大の問題ではないかと思えます。

(A) ええ、これは私たちが言う、自己満足です。彼らは自己満足しています。彼らは感じ、つまり、「これで良いのだ」と感じています。「これが人生だ」「その日を生きよう！」「明日は心配しないで！」みなさん、これはまさに2千年前にイエスが来た時のイスラエルの様子そのものです。彼らの心の中で一番考えていなかったことは、「メシアが来るための準備をしておこう」彼（イエス）が来た時に、彼は言いました。「エルサレム、あなたは訪れを逃した」現在、我々は、当時、彼らが知っていたよりもはるかに多くのことを知っています。彼らは預言を知っていましたが無視したのです。彼らは信じなかった。イエスは弟子たちを叱責しました。彼は言いました。

**おお、愚かな人たち。預言者たちの言ったすべてを信じない、心の鈍い人たち。（ルカ24章25節）**

だから、私たちはブラジルの教会の目を覚まさせたいのです。私たちは世界中の信者たちを目ざめさせて、他の人のように眠らないようにしたいのです。聖書には「目を覚ましなさい」と書かれています。ローマ13章、第1テサロニケ5章が告げています。「目を覚ましなさい。他の人のように眠ってはいけません」ローマ13章は、さらにです。彼は言いました。「私たちが信じたころよりも、今は救いが私たちにもっと近づいているからです」信者のたましいの贖いは、救われた日に、すでに起こりました。しかし、ローマ8章にあるように、からだの贖いは、私たちが最初に信じた時よりも、もっと近づいています。だからこそ、私たちは聖い生活を送らなければなりません。明らかに、私たちは御父の業に励まなければなりません。私たちは、そのことに非常に興奮しています。私は、神がビホールドイスラエルを通して行って下さっていることに、非常に興奮しています。世界中の多くの場所から、多くの誘いを受けています。しかし、私はまた、まさにこのために、敵が昼に夜に攻撃し続けるのだということを知っています。敵が望むことがひとつあるとすれば、それは人々が眠ることです。彼（悪魔）は、私たちが眠ることを望んでいるのです。彼は、みなさんに時と季節を理解させたくないのです。彼は、あなたが最初に信じた時よりも贖いが近いと考えさせたくないのです。彼は、あなたに「まだまだ時間がある」と考えさせたいのです「人生はずっと続くんだ。その日を生きる。これしかない」それは、とても悲しいことです。ブルーノ、あと数分で締めくくります。あなたにお祈りをお願いしても良いですか？特に、ブラジルのために祈って下さい。

ただ、皆さん全員に思い出してほしいのは、私といっしょにイスラエルを訪れることを考えている方は、まだ2月のツアーにいくつか空きがあります。2月は、おそらく最高の月のひとつです。イスラエルではすべてが緑色です。緑豊かで緑色です。三つ星ホテルにバスを開設したので、より多くの方にお手頃になりました。五つ星と三つ星があって、

広い価格範囲で、より多くの人々が来ることができるようになりました。当サイトよりご連絡の上、ご登録下さい。そして、その（来年）11月のカンファレンスの前後にいくつかのツアーを用意していて、すでに2台のバスがいっぱいになっているため、3台目のバスを設けました。地元イスラエルの教師、イスラエルの礼拝だけではなく、私とバリー・スタグナー牧師とのツアーや、カンファレンスの参加ご希望の方は、満席になる前に、できるだけ早く、あなたの場所を確保して下さい。きっとすばらしい時間になります。11月、来年の感謝祭の頃です。この2つが、2020年に予定しているツアーで、まだ空きがあるものです。

さて、ブルーノ、そろそろまとめましょう。もう、すでにほぼ1時間が経ちました。あなたがブラジルのために祈って、それから私はヘブライ語でアロンの祝福をして、締めくくります。いい？では、祈りましょう。

(B) 主よ、ここにいる特権に感謝します。あなたのみことばを、ありがとうございます。何があっても、あなたはいつも私たちと共にいて下さり、感謝します。私たちは、あなたは決して私たちから離れることはないと言ったあなたのみことばに頼ることができます。主よ。アミールとビホールドイスラエルをブラジルに送って、あなたのみことばを分かち合い、ブラジル人に呼びかけて目ざめさせて下さり、ありがとうございます。あなたの戻って来られる時は、非常に近いですから。ありがとうございます。主よ。この機会に感謝します。イエス様の御名によって。アーメン。

(A)では、この町、この国、そして世界中のみなさん方をアロンの祝福をもって祝福させてください。

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。  
主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。  
主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。  
(民数記6章24節から26節/ヘブル語)

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。  
主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。  
主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。  
(民数記6章24節から26節/英語)

シャローム

平和の主である、平和の君の御名において。  
今より永遠に、ここにいても、どこでも、あなたに平和を与えることが、お出来になります。  
私たちの救い、イエシュアの御名によって、私たちは祈ります。  
アーメン。

(B) アーメン。

(A)ありがとうございます。  
God bless you !

ブルーノ、あなたの誠実さに感謝します。ご苦労いただき、ありがとうございます。私たちは、最高の景色である、この建物の屋上に招かれています。ブルーノと、彼の家族に感謝します。あちらのシュガーローフ山をご覧ください。見てのとおり、一番上に建物があります。そのすぐ隣を、飛行機が通っています。この全体の美しいビーチは現在、午後から夜の雰囲気になってきています。うまくいけば、明日、私たちはほんの数時間だけ、観光する時間があります。“キリスト”に会うの？

(B) はい。

(A) なんて言いますか？贖い主キリスト。クリスト・ヘレントー？クリスト・ヘレントー。贖い主イエス・キリストです。両手を広げてリオの街の上に立っているイエスの大きな像です。何枚か写真を撮り、そこからみなさんに送るかもしれません。では、ありがとうございます。

God bless you !

ブラジルのリオデジャネイロより、シャローム。マイク牧師、私、ブルーノ、ジャスミンと彼女の家族、そして、あなたの家族のために祈り続けてください。この全てを行って下さった、あなたの誠実に感謝します

さて、ブラジルのコーヒーを飲み、ブラジル料理を食べる時間です。

(B) ええ。分かりました。

(A)ありがとうございます！シャローム！  
リオデジャネイロより、God bless you !



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2019.10.17 (Thu)